

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立南小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	中央区
学 校 名	大阪市立南小学校
学 校 長 名	池田 勝一郎

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・ 国語
- ・ 算数

(2) 質問調査

- ・ 児童に対する調査
- ・ 学校に対する調査

3 調査の対象

- ・ 国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・ 大阪市立南小学校では、第6学年 名

令和８年度「全国学力・学習状況調査」大阪市内立南小学校の結果概要

国語・算数の正答率は、大阪市・全国平均を上回ることができず、平均無回答率が大阪市・全国平均を上回っている。このことから、日本語を十分に習得できていないことにより、問題を正確に理解できていないことが考えられる。教育課程上の学習に加えて、日本語指導にも重点を置くことで、学習の定着を図っていく必要がある。児童質問紙では、学習に対してのアンケートは、大きく差がある項目は見当たらない。しかし、生活習慣に関するアンケートは、大きく下回る結果になっている。

分析から見てきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕日本語教室での学習や、やさしい日本語を活用した指導、言語だけでなく視覚的支援をたくさん取り入れたりしているが、今後も言語の特徴や使い方に関する知識・技能を身に付けられるようにしていく必要がある。今後は、様々な活動の中で、自分の言葉でまとめたことを書いたり発表したりすることを増やして、わかったことや自分の考えを文章にまとめる力を高めていきたい。

〔算数〕言葉の理解はもちろん、具体物や図を使ったイメージ化、計算の型などを理解する必要がある。どの領域においても、問題等を読解する力が必要なため、言葉だけではなく視覚的な支援を取り入れて、文章を理解する力を高めていく必要がある。

質問調査より

児童質問紙では、「国語の勉強は好きですか」「英語の勉強は得意ですか」に対しての肯定的回答が、大阪市・全国を上回っている。本校では、外国につながる児童が多いことから、やさしい日本語を使った実践や、児童同士が英語に触れる機会、C-NETと連携した英語学習による効果が表れていると考える。

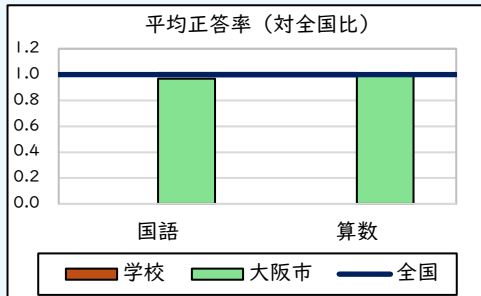
今後の取組（アクションプラン）

今年度から算数科の研究に取り組んでいる。基礎的・基本的な知識・技能を身に付けられるようにしていきたい。そのためには、学年ごとの指導が系統的に積み上げられていく必要がある。また、日本語指導も同じように実践していく必要がある。まさに両輪で実践していくことが本校の学力向上の必須となっている。また、外国につながる児童が多いことから、人権教育を基盤に置いた多文化共生教育を通して、児童の自己肯定感・自尊感情を高めていきたい。そして、安心・安全な学校づくりを実現させ、学力向上への足掛かりにしていきたい。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

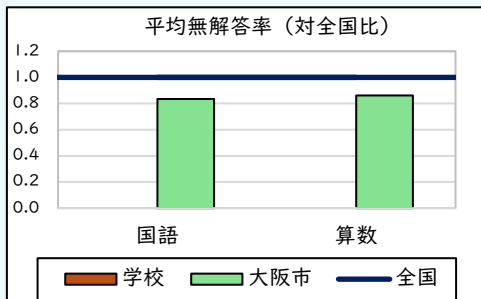
平均正答率（％）

	国語	算数
学校	-	-
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



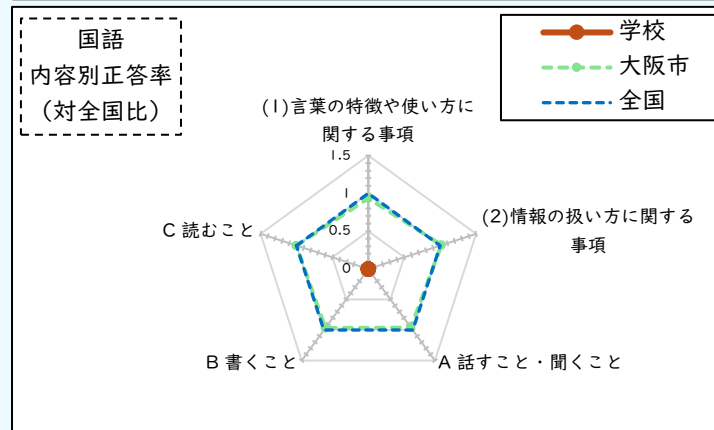
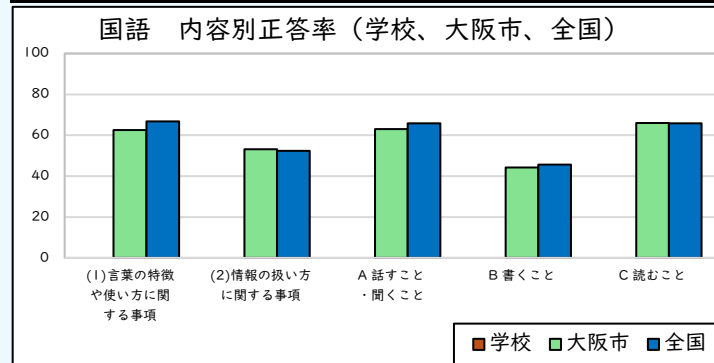
平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	-	-
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



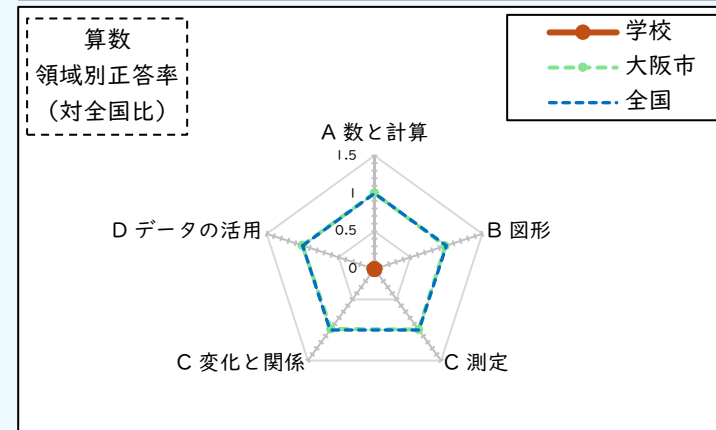
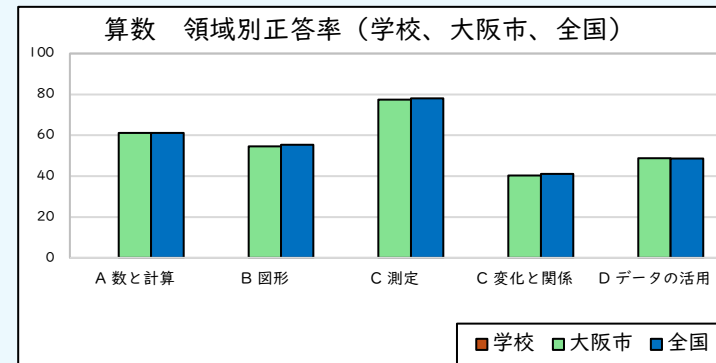
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に 関する事項	4	-	62.5	66.8
(2)情報の扱い方に 関する事項	2	-	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化 に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	-	63.1	65.8
B 書くこと	2	-	44.2	45.7
C 読むこと	2	-	66.0	65.9



【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	-	61.2	61.1
B 図形	4	-	54.5	55.3
C 測定	1	-	77.5	78.1
C 変化と関係	3	-	40.3	41.1
D データの活用	4	-	48.8	48.6



令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

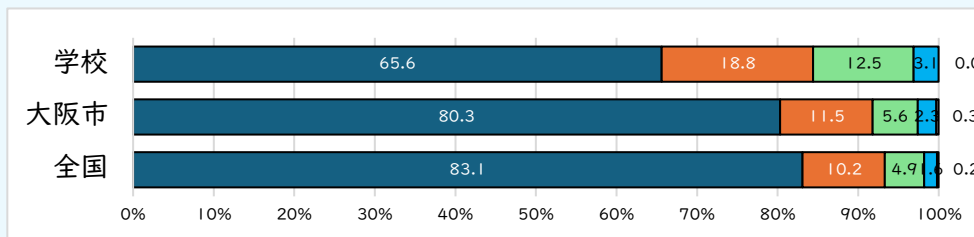
1 2 3 4 5 6 7 その他・無回答

質問番号

質問事項

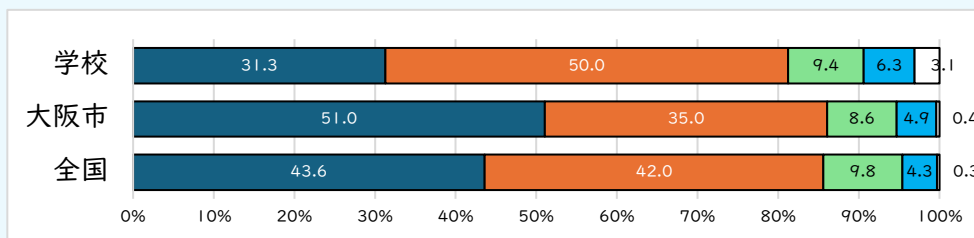
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(1)	朝食を毎日食べていますか
-----	--------------



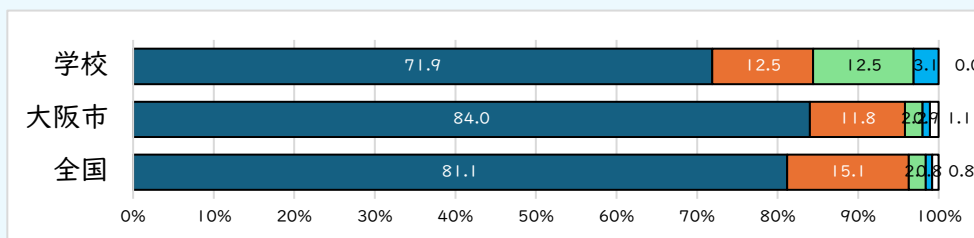
- 1 している
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

(8)	自分には、よいところがあると思いますか
-----	---------------------



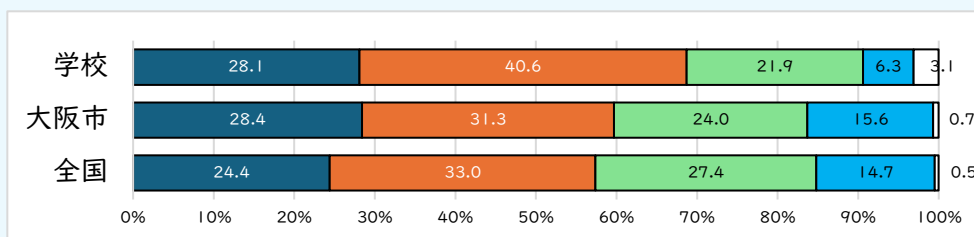
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(12)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
------	------------------------------



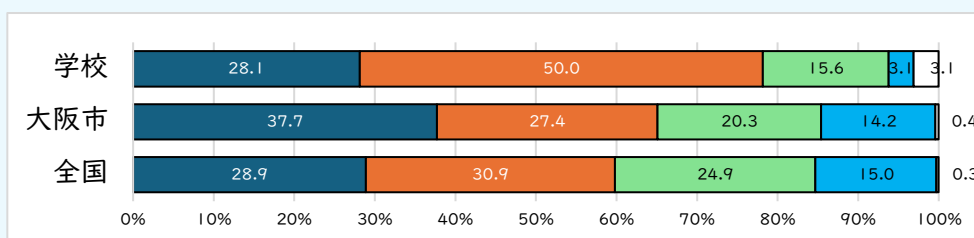
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(53)	国語の勉強は好きですか
------	-------------



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(69)	英語の勉強は得意ですか
------	-------------



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

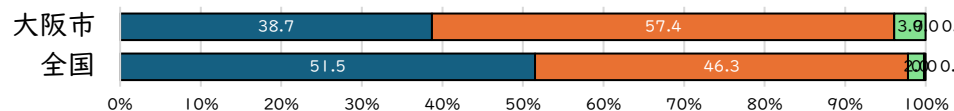
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(18)

指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか

【学校の回答】 1 よくしている

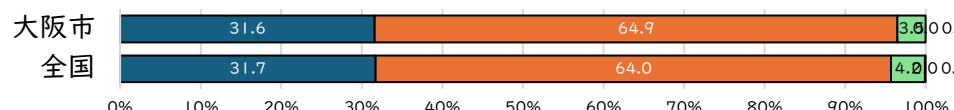


1 よくしている
2 どちらかといえば、している
3 あまりしていない
4 全くしていない

(46)

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、国語の授業で、児童に学習の状況について改善すべき点を伝え、改善できるように手立てを講じることを行いましたか

【学校の回答】 1 よく行った

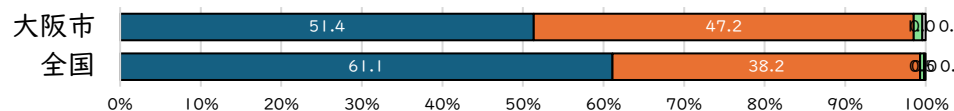


1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

(19)

学校運営上の課題への対応に当たっては、各教職員（支援スタッフを含む）の専門性を活かせるよう適切な役割分担や連携協働をしていますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

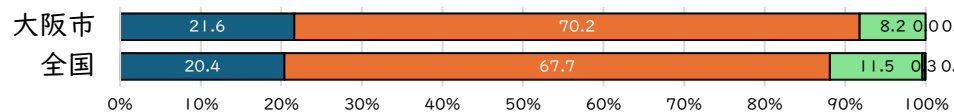


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(26)

調査対象学年の児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

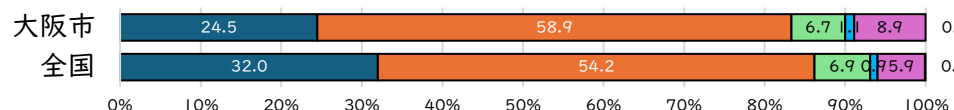


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(80)

コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組は、学校教育活動の充実や学校課題の解決だけではなく、地域及び家庭の課題解決や地域活動の担い手育成に貢献していたと思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う



1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない
5 取組を行わなかった